



No. 83

人口の動き

総人口	10,355人
男	4,664人
女	5,691人
世帯数	2,462戸
転入	31人
転出	32人
(8月末住民登録人口より)	

発行／岐阜県川辺町 ■ 編集／川辺町役場総務課 ■ 印刷／中部印刷 KK

結果はいかに
町議選

8月24日に行われた町議選開票結果を見ようとつめかけた人で会場の外も中も超満員。この選挙に対する町民の関心の高さを示していました。

—開票速報に見入る人たち—中央公民館前にて—
(関連記事4～5面)



毎月第3日曜日は家庭の日です。ルールを守り楽しい生活をしよう。

財政事情の公表

町民の家計表

町の財政状況は、地方自治法の定めにより公表することになっており、町条例では毎年二回（二月と八月）公表することが決められています。これは、町のみなさんに町財政の実態を広く知っていただくためで、これにより町政に対する深いご理解とご協力を願います。

昭和49年度決算（見込）収支状況

一般会計予算の執行状況

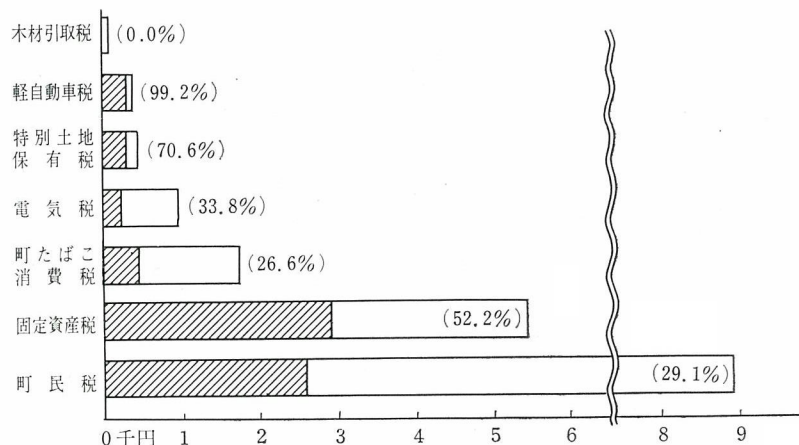
	予算額		収入・支出済額			予算に対する収入 執行率 (B)/(A)
	当初	現計(A)	4～12月	1～5月	計 (B)	
収入	6億7,805 ^{万円}	8億4,241 ^{万円}	5億9,797 ^{万円}	2億 993 ^{万円}	8億 790 ^{万円}	95.9 %
支出	6億7,805	8億4,241	4億7,038	3億1,119	7億8,157	92.8
差引					2,633 ^{万円}	

特別会計予算の執行状況

会計名	予算現額 (A)	収入済額			収入率 (B)/(A)	支出済額			交出率 (C)/(A)	差引減 (B)-(C)
		4～12月	1～5月	計 (B)		4～12月	1～5月	計 (C)		
国民健康保険 会	9,772 ^{万円}	7,841 ^{万円}	4,002 ^{万円}	1億1,843 ^{万円}	121.2 %	7,135 ^{万円}	2,030 ^{万円}	9,165 ^{万円}	93.8 %	2,678 ^{万円}
学校給食共同 調理場会	3,749	2,444	1,085	3,529	94.1	2,255	1,274	3,529	94.1	0
農業共済事業 会	1,129	739	198	937	83.0	589	130	719	63.7	218

昭和50年度町税徴収状況

みなさんの最も関心のある税金町税は、六月末現在で六千八百五十九万円の徴収がありました。これは、町税予算総額の三八・四割にあたり、昨年同期に比べて、二八・八割増えています。税目別にみた徴収状況は右のグラフのとおりです。



昭和50年度(4~6月)予算執行状況

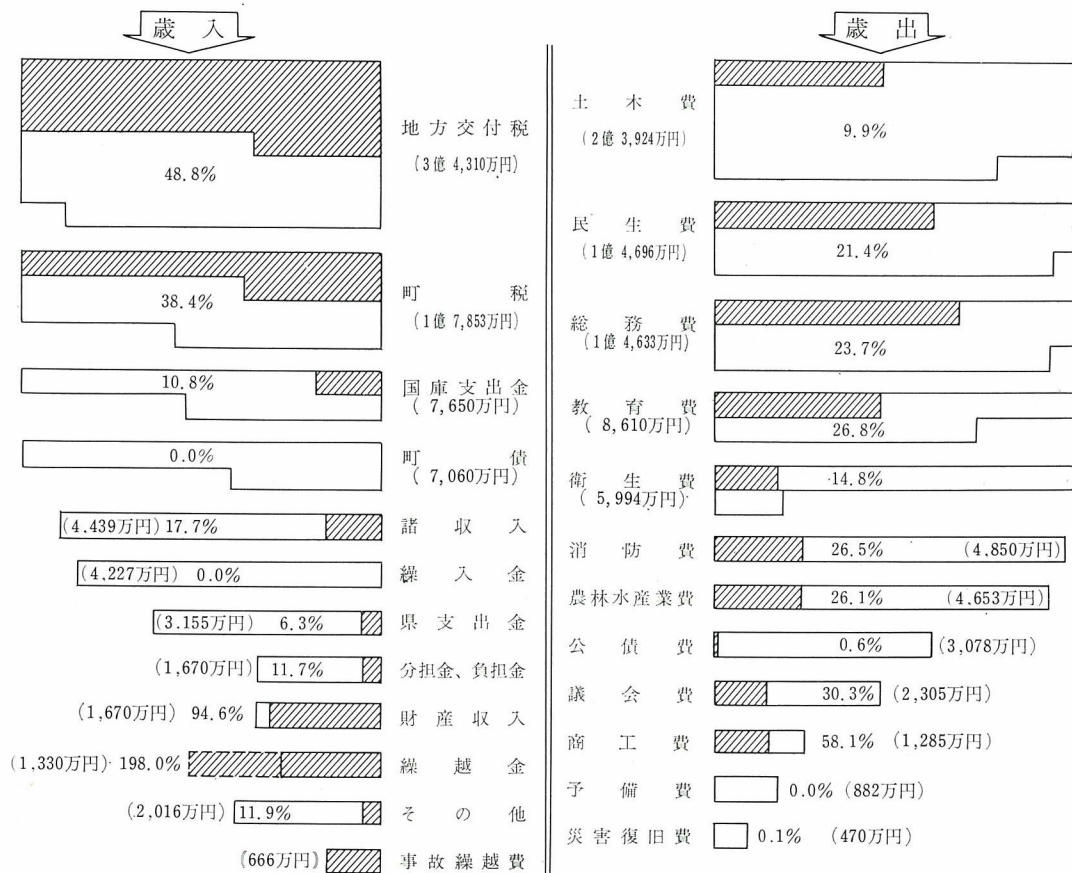
一般会計の状況

昭和50年度の一般会計予算の総額は、当初8億5,036万円でしたが、6月末に補正予算を組み、344万円を追加し、予算総額を歳入歳出それぞれ8億5,380万円としました。

予算の執行状況は下図のようになりますが、歳入につ

いては4月から6月までの間に3億717万円の収入があり、これは予算総額の36.0%にあたります。

一方、支出額は、1億6,139万円で、全体の18.9%が使われたことになります。

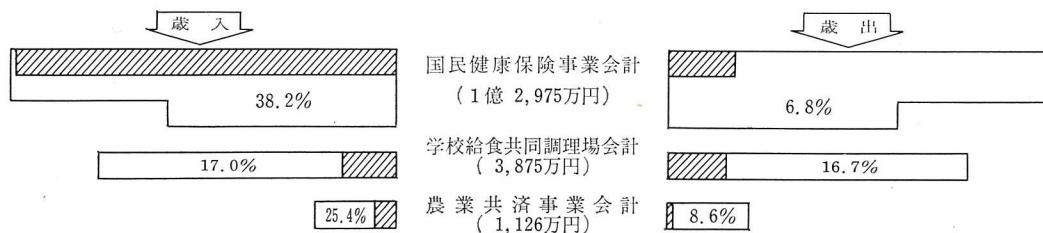


4~6月執行済()内は6月末予算額 執行率=(4~6月執行済額/50,6月末予算額)×100

特別会計の状況

50年4月から6月における特別会計の収支状況は、まず国保会計では4,958万円の収入があり、これは予算総額1億2,975万円の38.2%にあたり、支出では6.8%の886万円が支出されました。

次に農業共済会計では収入額286万円に対し97万円の支出、また学校給食共同調理場会計では658万円の収入があり、646万円が支出されました。



説明：一般会計欄と同じ

町政託す新議員決まる

投票率は九四・二一セント

任期満了による町議会議員選挙が、さる八月二十四日に執行され従来どおり町内八ヶ所の投票所において朝七時からいっせいに投票が行われ、十六名の新議員さんがみなさんの代表として選ばれた。

七九割を上回りました。
難問が山積している現在、新し

い議員さんの活躍が期待されます。

正・副議長を選出

九月五日に初議会

今回の選挙は、十八名の立候補者によって十六の議席を争う少数激戦となり、それだけ有権者の関心も高く、午前十一時で、早くも六〇割近い投票率を示し、午後三時には八二・〇一割、最終投票率は九四・二二割と、前回の九二・

新議員による初議会は、九月五日午前九時から開かれ、正・副議長、各常任委員会の正・副委員長及び委員の選任のほか、四議案が審議されました。
議会の構成は次のとおりです。
▽議長 長〓渡辺諫司

▽副議長 長〓中西鉞郎
▽総務文教常任委員会 委員長 長〓佐伯春雄
副委員長 長〓佐伯 泉
委員 員〓平岡敏夫、栗山正一
▽厚生経済常任委員会 橋本幸夫

町民の福祉を最優先

議会議長 渡辺 諫 司

私は、このたびの川辺町議会議員選挙において、多数のみなさんのご支援をいただき、五度町議会へお送りいただいたことをまずもってお礼申し上げます。また、九月五日の初議会において、不肖私がはからず議長に就任することとなりその責任の重大なることを痛感しております。

いたしております。
申すまでもなく、私たちは町民みなさんの代表者であり、町民みなさんの声を反映させ、積極的に町政に協力していきたく存じております。

新聞紙上などで、すでにご承知のとおり、地方財政はまことに厳しい局面にあります。その中で

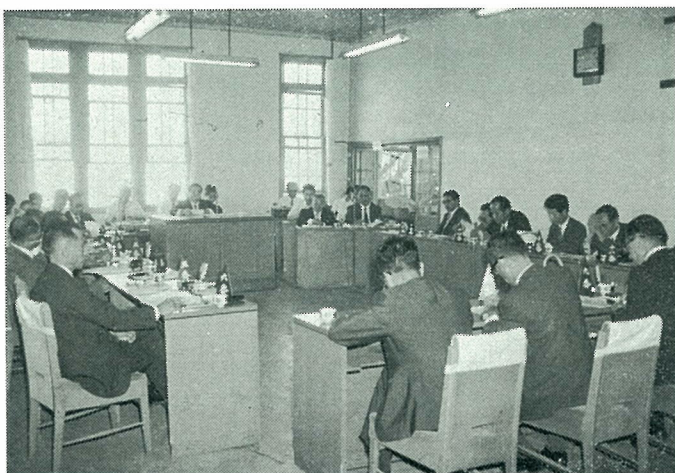
も町民の福祉を最優先とし、福祉施設の充実、教育施設の整備拡充を図り、生活環境整備事業としては、上下水道の整備、道路網の整備など、先に発表された町の基本構想に掲げられた事業の実現のために微力を尽くしみなさま方の代弁者としての責務をまっとうしたいと存じておりますので今後とも一層のご支援とご鞭撻をお願い申し上げます。

投票区別投票状況

投票区	当権者数	投票者数	投票率(%)
上川辺	1.052	1.015	96.48
中川辺	2.764	2.534	91.68
下川辺	497	474	95.37
鹿 塩	356	347	97.47
福 島	480	453	94.38
比久見	753	726	96.41
下吉田	292	279	95.55
下麻生	771	734	95.20
計	6.965	6.562	94.21

委員 長〓牧田信夫
副委員長 長〓船戸 進
委員 員〓佐伯弘行、日下部信夫、高井信孝
▽土木常任委員会 委員長 長〓横田良房
副委員長 長〓古田隆
委員 員〓中西鉞郎、渡辺諫司、遠藤稔井上定美
▽水道特別委員会 委員長 長〓高井信孝
副委員長 長〓日下部信夫
委員 員〓佐伯春雄、中西鉞郎、遠藤稔
▽監査委員会 栗山正一

▽農業共済事業運営委員 遠藤稔
高井信孝 橋本幸夫



新議員による初議会

一万町民の期待を担う顔



佐伯 春雄
会社役員 65歳
無所属 当2



平岡 敏夫
理容業 57歳
無所属 初



栗山 正一
農業 52歳
無所属 初



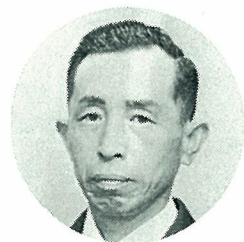
渡辺 諫司
会社社長 65歳
無所属 当5



井上 定美
農業 55歳
無所属 当3



遠藤 稔
農業 51歳
無所属 当5



横田 良房
会社員 51歳
無所属 当3



佐伯 弘行
農業 54歳
無所属 初



牧田 信夫
製菓業 56歳
無所属 当5



高井 信孝
木工業 56歳
無所属 当2



中西 鉦郎
製材業 65歳
無所属 当3



橋本 幸夫
農業 51歳
無所属 初



船戸 進
国鉄職員 42歳
日本共産党 当2



古田 隆
タイヤ加工業 45歳
無所属 当2



佐伯 泉
会社社長 45歳
無所属 初



日下部 信夫
農業 49歳
無所属 初

交通事故

調停で円満な解決を

ドライバーのみならず、「交通事故を起こして人を死傷させたので償いをしなければならぬが、いくら払えばよいかわからない」という場合、裁判所の調停を利用されてはいかがでしょう。

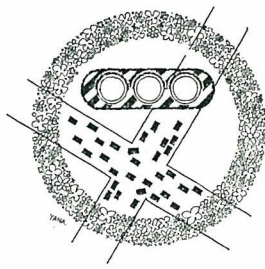
調停の手続きでは、加害者からも適正な損害賠償額を確定してもらうための申し立てができます。申し立ては調停の相手方となる人または、損害賠償を請求する人の住居地の簡易裁判所で、備え付けの用紙に関係者の住所や交通事故の簡単な状況と、相当額の損害賠償で解決したい旨を書いて所要の手数料を納めればよいのです。

裁判所に持ち込まれた交通事故をめぐる調停事件のうち七割以上が円満な話し合いにより解決しています。しかも調停の結論が出るまでの期間は平均四カ月前後のスピードですから、交通事故をめぐるもめ事の解決方法として調停がいかに便利で優れた制度であるかがご理解いただけると思います。

万一不幸にして交通事故を起こした時は、あわてず簡易裁判所の調停によって被害者への償いをしドライバーとしての責任を果たしたいものです。

交通遺族作文集

この世の地獄



忘れることのできない昭和四十五年十二月五日、その日の寒い夕方でした。いつものとおり、私は夕食の準備をして夫の帰りを待っておりまして。ところが突然、夫が交通事故にあったとの警察からの連絡で、とるものもとらず事故現場に走ったのです。

なんとか命だけは……、と祈りつつ車でかけつけたのですが、もう霊きゅう車の人となり、夫は変わり果てた姿となっていました。

家には、三年前から病床に伏した母と、二歳と三歳になる乳のみ児をかかえ、大黒柱の夫を失ったその時、今後どうして生きていくかと将来の望みをなくし、途方にくれた毎日が続きました。

こんなことから、母は急に病状が悪化して六カ月後に亡くなり、私もこれに続いて入院してしまいました。

いっても、子どもがふびんでふびんでとうとう医者の方を押し切つて子どもを引き取ったようなわけでした。ところが、今度は子どもが病気になるってしまったのです。どうして私だけがこんな不幸な目にあわなければならないのか……と、本当に生きる気力もなくなりました。

しかし、子どものことを思うとしつかりしなければと自分に言い聞かせて、毎日職を求めて走り回りました。母子家庭には世間の目は冷たく、パートか臨時雇しかありませんでしたが、でも「子どものためにがんばらなくては」と気をとりもどして今は、明日の生活のために働いています。

一瞬の自動車事故で夫を失い、

その後は「この世の地獄」で、口

や筆では言い尽くせません。こんな地獄はもうごめんです。

拡大された

特別弔慰金支給法

——支払額は20万円——

該当する方は役場住民課まで

今年4月1日から、戦没者などの遺族に対する特別弔慰金支給法が拡大されました。

次のいずれかに該当すると思われる方は役場住民課援護係へおたずねください

○昭和12年7月7日以後の戦没者について公務扶助料、遺族年金などを受けていた方（おおむね配偶者、父、母）が昭和50年3月31日までに死亡などによりその権利を失い、昭和50年4月1日において、公務扶助料、遺族年金などを受けていない場合の遺族（おおむね兄弟姉妹）

○昭和12年7月7日から昭和16年12月7日までの戦没者について、戦没者死亡当時、公務扶助料、遺族年金などを受ける方がいなかった場合の遺族（おおむね兄弟姉妹）

○昭和16年12月8日以後の戦没者について、昭和50年4月1日までに弔慰金のみを受けた遺族（おおむね兄弟姉妹）なお、特別弔慰金の支給額は20万円です。

おしらせコーナー

町職員の
人事異動

八月一日付で役場内の人事異動を次のとおり行いました。

（ ）内は前所属、前職名

▽退職（議会議事局長）小森進

▽議事事務局（土地改良課長）村上正

▽土地改良課長心得（土地改良係長）林治男

▽教育委員会事務局（総務課長）小栗雄太郎

▽総務課長（住民課長）小川寿郎

▽住民課長（税務課長）小栗利和

▽税務課長（税務係長）橋本義美

▽土地開発公社事務局（産業課長）野村芳隆

▽土地開発公社（保育園長）馬場巖

▽企画室（収入役室）横田茂美

▽産業課長（土木課庶務用地係長）桜井孝昭

▽保育園長（住民係長）石井周重

▽住民係長（給食センター場長）交告年夫

▽税務係長（住民）佐々木完

▽土木係長（土木課工務係長）高木正博

▽給食センター場長（教育委員会事務局主任）加藤秀征

▽収入役室（企画室）村山将博

▽住民（産業）佐伯和昭

▽税務（住民）桜井茂夫

▽税務（水道）日下部賢三

▽土木（税務）古川政久

▽水道（土木）加藤茂則

▽教育委員会事務局（総務）渡辺和彦

▽総務（収入役室）井戸孝子

▽総務（土木）鈴木直子

▽収入役室（税務）井戸康子

▽住民（企画室）村瀬幸子

▽住民（総務）坪内利子

▽住民（水道）加藤範子

▽税務（住民）古田まゆみ

▽税務

10月のこよみ

16 (木)	15 (水)	14 (火)	10 (金)	8 (水)	7 (火)	6 (月)	5 (日)	4 (土)	1 (水)
老人検診(中川辺) 十三時—十五時	行政相談(役場) 午前中 心配ごと相談(役場) 九時—十二時	鉄道記念日 老人検診(下麻生) 十三時—十五時	1 体育の日・目の愛護デー 町民運動会	生ワクチン投与(下麻生) 十三時—十四時	生ワクチン投与(中川辺) 十三時—十四時	妊婦学級(中央公民館) 九時—十二時 育児クラス会(中央公民館) 十三時—十五時	運動会(川辺小学校・下麻生小学校)	運動会 (上米田小学校)	共同募金・法の日 心配ごと相談(役場) 九時—十二時
備考		27 (月)	26 (日)	24 (金)	23 (木)	22 (水)	21 (火)	19 (日)	18 (土)
※今月の納税 町県民税三期分 軽自動車税随時		読書週間	原子力の日	国連の日 川辺町住民検診	電信電話記念日 川辺町住民検診	川辺町住民検診	土用 川辺町住民検診	家庭の日	行政相談(艇庫) 九時—十五時
									17 (金)
									十三夜・貯蓄の日 行政相談(下麻生支所) 九時—十二時 上米田支所 十三時—十六時 明治学級(艇庫) 九時

カメラルポ

9月15日の敬老の日、山梨県山中湖畔で開かれた高齢者長距離完走大会に、中川辺の小沢晨八さん(59歳)が出場されました。

この大会のために厳しいトレーニングをつんだ小沢さんはゼッケン5542番をつけて、健闘されたようです。

(写真提供=岐阜日日新聞社)



八月十九日と二十日、中部中グラウンドで子ども会ソフトボール大会が開かれました。青空の下で各試合とも熱戦が展開され、その結果十九日の小学生の部では比久見上チーム、二十日の中学生の部では石神下チームがそれぞれ優勝しました。

おしらせコーナー

農業委員が 決まりました

七月十五日に行われた町農業委員会委員選挙において、次の方たちが新しく委員に選ばれました。(敬称略)

▽下麻生/佐伯幸信 ▽上川辺/佐伯更一、富松勝 ▽鹿塩/高橋美智夫、若井伴美 ▽石神/後藤正三 ▽中川辺/堀井安廣 平岩義二、渡辺司 ▽西板井/古澤興一 ▽下川辺/福田文雄 ▽下吉田/馬場朋雄 ▽比久見/横山駿男、加藤増雄 ▽福島/加藤福市 ▽下飯田/山田昌平

五十年職員採用 試験を中止

町では、五十年年度の職員採用試験を中止します。また、職員の定数に欠員が生じても補充はいたしません。

善意のお知らせ

下麻生の呉服商、西村卓郎さんから、さきの台風災害の被災者にと、スカート、セーター、ワンピースなどの救援物資の提供がありました。西村さんのご厚志に深くお礼申し上げます。

教育委員会事務局) 村上伸子 ▽土木(税務) 加藤由美子 ▽教育委員会事務局(住民) 日下部礼子 ▽水道(新任) 山田正子

町史編さん室だより



—その6—

虚無僧

尺八を吹いて米や銭を受ける僧、または僧の姿をした者を虚無僧といいます。禅宗の一派で

ある普化宗の僧で、薦（こも）の上にすわって尺八を吹いたところから薦僧とも呼ばれていました。ほとんど有髪で、い草で編んだ天蓋と呼ばれる深編笠をかぶり、黒衣に袈裟（けさ）をかけ、わらじをはいていましたが、江戸時代中期から高げたをはくようになり、また、もらい物を入れる偈（げ）箱、手甲、脚絆などを用いていました。

普化宗は、幕府からの特別の取り扱いを受けていました。慶長十九年（一六一四）の「虚無僧掟書」によると、遊び人、浪人の一時の隠家として、武士以外その門に入ることを禁じ、自由に旅を許し、武器を持つことを命じ、その統制

は本寺の宗法に任せられていました。つまり、浪人取り締り対策の方法として幕府は普化宗を公認し、多少の特典を与えながら浪人の統制を図ったものと思われまゝ。普化宗は、本来、末寺があり、とくに武蔵（現東京）の鈴法寺、下総（現千葉）の一月寺、京都の明暗寺は有名でした。

虚無僧の中には、美服を着て、乱暴をはたらき、庶民に迷惑をかける者があつたため、幕府は幾度か戒告を出しましたが、これはならず者が虚無僧の姿にふんして横行したものです。石神区から発見された古文書は天保十一年（一八四〇）に、甲州（山梨）の明暗寺から石神役所に

あてたもので、「虚無僧姿の者が村で不法難題を申し迷惑をかけた場合は、宗門の仕置きを申し付け、村へはやつかいをかける」という取り締り証文で、前記幕府の布告に基づいたものと考えられます。明治四年、普化宗は廃止され、虚無僧も急減しましたが、明治二十一年京都に明暗教会が創立され、小規模ながら復活しました。

当町でも、「明暗」と書いた偈箱を首にかけた虚無僧を見かけた時もありましたが、今では映画、テレビ以外に見かけることができなくなりました。（町史編さん委員、加藤文作）



広げてたいらなもの

やかんやなべは、底が広げてたいらなものを選びましょう。底が広ければ、ガスコンロの炎が容器の底を広く熱するようになり、それだけ熱効率が良くなるわけです。材質も、いわゆる金物は熱しやすくさめやすいし、また土なべとかホーローは熱しにくくさめにくいという特徴があり、それぞれ用途に応じて使いわけることが大切です。

わたしたちの作品

幼な日のはるかな追憶路飯を
夕餉の膳に亡母を語りぬ
夕焼に一際しるき稚若菜
山裾埋つめ燃えて静もる
久々に母と歩みつきり気なき
会話の中の愛にふれたり
初夏の陽にたわむれ跳ねし小魚に
幼な夢追う潮たまりの中
この雨に昨日分けたる都わすれは
友の庭面に活きつき居しか
背の視線に押さるゝごとく座をたちぬ
蝸牛の瞳の一ツの争点
Tシャツを選ぶ息のそは離れいむ
日やけたくましまネキンのかけ馬場美代子
峡田みな整備の成りて広々と
そのかけみせつ水張りており
季節感日頃うするゝ食卓に
昔をなつかしみて胡瓜を食める
神田繁子

○雷光の遠くに去りて風鈴の
呼び込む涼にすくわれし宵
井戸 正二
○国道の雑音激し風鈴を
吊るす情緒の失せし此の頃
前島 政平
○河鹿鳴く飛驒の山麓夕映えて
風に入るらし風鈴の音ゆらぐ
村瀬 雅一
○長雨の明日は晴るるか裏窓に
吊した風鈴はしいまま鳴る
井戸 孝子
○去年吊りしままなる風鈴風たてば
去年と変らぬ音たてて鳴る
前島 一代
○滝のごと汗かく吾に日焼けどめ
ぬる術もなく清水すくいぬ
小島みき子
○盆近く仕立を急ぐ娘の浴衣
真風は風鈴ゆらぎもせず
村瀬 正子

おめでた おくやみ

〔出生〕

（六月中の届け出）
下麻生 佐伯 百合 健治 二女
上川 小菅 昭則 昭次 長男
中川 渡邊 淳子 一美 三女
下吉田 加納 夏美 秀則 長女
下飯田 佐伯 誠治 美津雄 二男
（七月中の届け出）
下麻生 佐伯明日香 哲夫 長女
石神 仙田 朋子 孝雄 長女
中川 平岡 貴子 豊敏 長女
西橋井 加藤 英己 登且 長男
下吉田 赤坂 美香 孝 長女
比久見 馬場 武志 義孝 長男
下飯田 山田 泰也 義信 二男

〔死亡〕

（六月中の届け出）
下麻生 村瀬 孫市 89歳
石神 平岡 勝慶 57歳
西橋井 田原 喜一 85歳
下川 有本 ほか 86歳
下飯田 山田由美子 6歳
（七月中の届け出）
下麻生 井戸鹿之助 70歳
中川 水野ふくゑ 78歳
下川 岩田なつへ 78歳
下川 渡辺彦太郎 65歳
福島 日下部みね 77歳
加藤 志ず